

CDPシンポジウム「自治体の環境情報開示とサステナブル金融」

CDPは、企業の他に、自治体へも環境情報の開示を要請しています。2021年、日本の189の自治体がCDPの開示要請に応じ、CDPスコアを付与されました。本シンポジウムでは、2021年の自治体の開示結果を概説いたします。

また、自治体と金融機関のサステナビリティ分野での連携を促進することを目的に、サステナブル金融の最新の取り組みもご紹介いたします。

▼ 開催概要

日時：2021年12月3日（金）14:00 - 16:00

開催形式：オンライン

参加登録：<https://cdp-jp.net/20211203> ※アクセスURLは、登録確認後、または後日、メールで送付いたします。

メディアパートナー：株式会社ジャパントイムズ **thejapantimes**

▼ プログラム（予定、敬称略）

1. 開会挨拶 高崎経済大学 学長 水口剛
2. 来賓挨拶 環境省 事務次官 中井徳太郎
金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー 池田賢志
3. CDP シティ 2021 A リスト自治体表彰（ビデオ）
CDP 州地域及びシティ担当グローバルディレクター Kyra Appleby
東京都 都知事 小池百合子
京都市 市長 門川大作
横浜市 市長 山中竹春
4. CDP シティ
シティ概要と2021年結果フィードバック CDP プロジェクトマネージャー 山下恵理子
COP26の報告（仮題） ICLEI ジャパン事務局長 内田東吾
5. パネルディスカッション「サステナブル金融の推進とCDPの活用」
パネリスト 三菱UFJ銀行 サステナブルビジネス部 部長 加藤晶弘
みずほフィナンシャルグループ 法人業務部
サステナブルビジネス企画チーム 兼 SDGsビジネスデスク 末吉光太郎
北九州市 環境局グリーン成長推進部環境イノベーション支援課長
村上恵美子
東京都政策企画局 戦略事業部 戦略事業課 国際金融都市担当課長
黒澤宏明
モデレーター CDP シニアマネージャー 成田恭子
6. 閉会挨拶 CDP ジャパンディレクター 森澤充世

登壇者プロフィール（アジェンダ順）



水口 剛 高崎経済大学 学長

1984年筑波大学卒業。博士（経営学：明治大学）。商社、監査法人等の勤務を経て、97年高崎経済大学経済学部講師。08年教授、17年に副学長就任、21年より現職。専門は責任投資（ESG投資）、非財務情報開示。環境省「グリーンボンドに関する検討会」座長、「ポジティブインパクトファイナンスタスクフォース」座長、金融庁・GSG国内諮問委員会共催「インパクト投資勉強会」座長、金融庁「サステナブルファイナンス有識者会議」座長等を歴任。主な著書に『ESG投資－新しい資本主義のかたち』（日本経済新聞出版社）、『責任ある投資－資金の流れで未来を変える』（岩波書店）、『サステナブルファイナンスの時代－ESG/SDGsと債券市場』（編著、きんざい）など。



中井 徳太郎 環境省 環境事務次官

1962年生まれ。東京大学法学部卒業。85年大蔵省入省。主計局主査（農林水産係）などを経て、99年から2002年まで富山県庁へ出向。生活環境部長などを務め、日本海学の確立・普及に携わる。02年財務省広報室長。04年東京大学医科学研究所教授。09年財務省理財局計画官。10年財務省主計局主計官（農林水産省担当）。東日本大震災後の11年7月の異動で環境省に。総合環境政策局総務課長、大臣官房会計課長、大臣官房秘書課長、大臣官房審議官（総合環境政策局担当）、大臣官房審議官（総括担当）、廃棄物・リサイクル対策部長、総合環境政策統括官を経て、2020年7月より現職。



池田 賢志 金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー

2019年3月、金融庁に「チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー」のポストが新設されたことに伴い同職に就任。同職においては、気候変動関連の財務情報開示に係るTCFD提言の日本における実施を含め、サステナブルファイナンスを巡る課題についての国内外での取り組みを所掌。国際的には、金融安定理事会（FSB）気候関連開示ワークストリームの共同議長を務めたほか、現在は、証券監督者国際機構（IOSCO）サステナビリティタスクフォースのESGデータ・格付提供者ワークストリームの共同議長、サステナブルファイナンス国際プラットフォーム（IPSF）開示ワーキンググループの共同議長を務める。



Kyra Appleby（キーラ・アップルビー）

CDP 州地域及びシティ担当グローバルディレクター

2010年よりCDP州地域及びシティ担当グローバルディレクター。前職は、NBC Universal, eMarketer, New York市で、リサーチ関連のポジションを担当。コロンビア大学国際公共政策大学院で公共経営修士号。ジョンホプキンス大学で環地球科学学士号。



黒澤 宏明 東京都政策企画局戦略事業部 国際金融都市担当課長

民間勤務を経て、2005年に入都。観光、都市外交、公債などの分野で、シティセールス等に従事。2018年から教育庁都立中央図書館企画経営課長、2020年政策企画局に異動しSDGs等を担当した後、2021年から現職。



山下 恵理子 CDP Worldwide-Japan プロジェクトマネージャー

国連開発計画（UNDP）でガバナンス及びパートナーシップ担当官としてパナマ、ニューヨーク、東京で勤務。国際協力機構（JICA）ではメキシコと東京で調査員及び専門嘱託として勤務し、主に水や環境管理セクターを中心とした案件形成や評価業務に従事。主な評価業務の一つとして、水・衛生セクターに関する世界銀行及びアジア開発銀行との合同評価にも参画。2021年4月より現職。英国バーミンガム大学都市地域政策修士号。現職ではシティを担当。



内田 東吾 ICLEI ジャパン 事務局長

2006年5月に国際協力銀行（JBIC）に入行。専門調査員として世界銀行、アジア開発銀行などの国際機関のほか、韓国・中国・タイなどの援助機関との連携業務に携わる。2009年4月から国際協力機構（JICA）の企画調査員としてタイに3年、カンボジアに5年勤務。環境・気候変動分野の国際協力事業を担当し、環境公害対策、気候変動対策のほか、都市の環境インフラ支援事業に従事。2017年7月に（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）に入所、ASEAN各国都市のSDGs推進事業を担当。2018年7月より現職。



加藤 晶弘 三菱UFJ銀行 サステナブルビジネス部 部長

1997年入行。支店勤務の後、2002年よりストラクチャードファイナンス業務に従事。2011年8月よりシンガポール駐在となり、アジア・オセアニア地域の同業務を担当。2018年8月に帰国後、ソリューションプロダクツ部にて再エネ案件等のプロジェクトファイナンス・企画業務担当を経て、2020年4月より現職。（サステナブルビジネス部は、2021年7月にソリューションプロダクツ部サステナブルビジネス室より部成）



村上 恵美子 北九州市環境局環境イノベーション支援課長、 環境国際ビジネス推進担当課長兼務

技術士（環境・総合技術監理） インペリアルカレッジ博士課程前期（環境マネジメント専攻）にて理学修士（MSc）取得。北九州市役所に入職後、環境分析、環境国際協力、国際会議の開催、産学連携プロジェクトに従事。アジア低炭素化センターで市内の環境技術の東南アジアを中心とした国際展開支援に従事。2021年より現職。



成田 恭子 CDP Worldwide-Japan シニアマネージャー

CFA協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会認定アナリスト、1級ファイナンシャル・プランニング技能士。チェース・マンハッタン銀行 審査部アナリスト、日本格付研究所 格付審査課長、欧州系証券会社でクレジット・リサーチ共同部長のポジションを経た後、T&Dアセットマネジメントにてバイサイドアナリストとして、債券アナリスト、外債ファンドマネージャー、日本株のESGリサーチファンドのアナリスト業務に従事。2018年1月より現職。



森澤 充世 CDP Worldwide-Japan ディレクター

CDP Worldwide-Japan ディレクター、PRIシグナトリ・リレーション ジャパンヘッドを兼務。シティバンク等で金融機関間決済リスク削減業務に従事後、2006年CDPの世界的拡大に伴い、日本担当としてCDPに参加する。2010年PRIの日本ネットワーク創設にあたり、日本の責任者として参加する。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士（環境学）。

以上